

# 2010年NPT再検討会議 ニューヨーク行動に参加して

5年ごとに開かれる核不拡散条約(NPT)再検討会議が、5月3日から28日まで国連で開かれ、大きな成果を上げました。今回ニューヨーク行動に参加して、日本の反核運動が大きく世界を動かしたことを実感しました。会議の最終文書の中にも「市民社会からの新しい提案およびイニシアチブに注目」と書かれています。これは主として日本の原水禁運動を指しているといっても過言ではないでしょう。

5月2日 国際行動デー・ニューヨーク行動 午前中タイムズスクエアで署名活動 さすがに国際的観光地で、海外からの観光客を中心に署名が集まりました。断わる人も含め皆明るい反応で、日本の署名活動に比べ格段に楽しいものでした。

5月3日 国連NPT会議開会 カバクテラン議長は開会の冒頭で「私は昨日署名を受け取りました。市民社会の熱意に私たちは応えなければなりません」と発言。国連が市民の声を頼りにしている姿が、はつきりと見えました。署名運動という地味な運動形態が、大きな効果のあることを見せつけられました。

今回の総会は、半世紀ぶりの新綱領の決定という歴史的使命のある総会でした。綱領については、介護の言葉を入れるか大いに議論になりました。長い目で見れば福祉の用語に含まれるわけで、あえて介護の言葉は入れる必要はない。一方、この10年介護分野に働く職員は大幅に増え、今後介護分野の果たす役割は大きい等、全体会でも分散会でも熱く議論されました。また、もっと議論した方がいい、

今回、日本からの参加者は約1500人、前回比で3倍と大きく盛り上がりましたが、ニューヨークの集会は前回4万人から今回1万人と大きく落ち込みました。アメリカやヨーロッパでは反戦運動は冷え込んでいたとのこと、日本の励ましに感謝をされました。世界の反核平和の運動は、日本がリードしているということも感じました。

の事業所が実施。小・中学校の校長会や町会の説明会に呼ばれたり、行き倒れや医療にかからない人たちの生保への手続き等につながり、大いに助かっていることなど命に寄り添う報告がされました。厳しい情勢の中どう経営を守っていくのか。民医連を担う後継者の育成、とりわけ、医師・看護師・薬剤師、またこの間急激に増えたセラピスト等介護に携わる人たちの育成、管理者養成など課題は山積みです。しかし、まっすぐな人権意識を持ち課題に向かうこと、成果も課題も困難も共有できる集団づくり、多くの共同組織のみならず、ともに歩むことの大切さ、ぶれず、団結していくことの重要性など多くを学び、全国は一つの熱い思いを胸に帰路につきました。今その思いを少しずつ職場の仲間伝えていこうと決まっています。

（常務理事 前澤淑子）



核廃絶を訴えパレード

午後タイムズスクエアで大集会。主催者発表で1万人が結集。炎天下、日本人参加者が目立ちます。広島市長、長崎市長も見事な英語で発言。その後マン

ハッタンの東端の国連に向けて42丁目をパレード。参加者は衣装に工夫をして仮装行列のよう。グラント・セントラル駅やクライスラー・ビルといった名所を見ながらすすみます。アメリカ人の参加者は沿道に「一緒に歩こう」と呼びかけ続けていました。デモ終点の国連近くの広場に約700万筆の署名を積み上げ、代表団が国連でNPTカバクテラン議長に署名の目録を渡す段取りでした。目

私たちが民医連は無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

今回の総会は、半世紀ぶりの新綱領の決定という歴史的使命のある総会でした。綱領については、介護の言葉を入れるか大いに議論になりました。長い目で見れば福祉の用語に含まれるわけで、あえて介護の言葉は入れる必要はない。一方、この10年介護分野に働く職員は大幅に増え、今後介護分野の果たす役割は大きい等、全体会でも分散会でも熱く議論されました。また、もっと議論した方がいい、

（ヘルパーステーション すぎらん 榎田政代）

## きんかきかきかきかき by 7月



もう梅雨に入っちゃったのね。



洗濯はかたがたいし……。



カビもばえやすく……。一枚しかはいらない……。



よく眠れるのよ……。ザンカーがばいばい……。

今回の総会は、半世紀ぶりの新綱領の決定という歴史的使命のある総会でした。綱領については、介護の言葉を入れるか大いに議論になりました。長い目で見れば福祉の用語に含まれるわけで、あえて介護の言葉は入れる必要はない。一方、この10年介護分野に働く職員は大幅に増え、今後介護分野の果たす役割は大きい等、全体会でも分散会でも熱く議論されました。また、もっと議論した方がいい、

（ヘルパーステーション すぎらん 榎田政代）

地域医療をまもる薬局

**(株) 城南医薬保健協働**

(URL) <http://jyounaniyaku.co.jp/>  
(メール) [jyounaniyaku@mte.biglobe.ne.jp](mailto:jyounaniyaku@mte.biglobe.ne.jp)

本 部	〒143-0012	大田区大森東3-9-18	tel.3298-2421 / fax.3298-2422
大 森 薬 局	〒143-0014	大田区大森中1-22-1	tel.3298-4901 / fax.3298-4904
み つ ぎ 薬 局	〒141-0033	品川区西品川2-6-4	tel.3493-1493 / fax.5434-8747
う の き 薬 局	〒146-0091	大田区鶴の木2-2-9	tel.5482-8931 / fax.5482-8933
目 黒 本 町 薬 局	〒152-0002	目黒区目黒本町6-6-5	tel.5720-5048 / fax.5720-5049
東 六 郷 1 丁 目 薬 局	〒144-0046	大田区東六郷1-24-16	tel.5714-4193 / fax.5714-4194
上 目 黒 4 丁 目 薬 局	〒153-0051	目黒区上目黒4-21-9	tel.5724-4193 / fax.5724-4198
介 護 ショップらくだ	〒143-0012	大田区大森東3-9-18	tel.5762-8568 / fax.5762-8569
福 祉 タクシーらくだ			
本 社 営 業 所	〒143-0012	大田区大森東3-9-18	tel.3763-0204 / fax.5762-8569
久 が 原 営 業 所	〒146-0081	大田区仲池上2-30-16	tel.5747-3870 / fax.5747-3871



**福祉タクシー らくだ**

タクシー運賃・料金は普通タクシーと同じ初乗運賃710円です。福祉タクシー「らくだ」は、車いすに乗ったまま、安全運転でお送りいたします。付き添いの方も3人までお乗りいただけます。

寝台車両の運賃は国土交通省認可料金です。  
(各営業所へお問い合わせください)

営業時間 午前7時～午後7時  
受付 午前9時～午後5時  
年中無休

本社営業所  
TEL 3763-0204 FAX 5762-8569

久が原営業所  
TEL 5747-3870 FAX 5747-3871